

中村町地区

[距離] 約 3.6km [時間] 約 60分 [坂・階段] あり

スタート 御影大橋～①犀川河川敷～②雨宝院～③神明宮～④瑞泉寺～⑤白菊町緑地～⑥中村神社～⑦春日神社

～ゴール 御影大橋

コース概要 歴史ある神社仏閣や金沢町家、季節ごとの景観が楽しめる犀川河川敷など古いまちと新しいまちが融合した景観が楽しめるコースです。

②雨宝院

天平 8 年 (736)、白山開山の泰澄大師が創建し、その後文禄 2 年 (1593) 雄勢上人により再興された、金毘羅大権現を本尊とする真言宗の寺。金沢の文豪室生犀星が幼少期を過ごした所としても有名。

③神明宮

300 年以上続く「あぶり餅神事」でも知られる。幣形に串刺しにした餅を聖火であぶり食すると悪事災難厄除けに御利益があると言われている。詩人中原中也や文豪室生犀星とも縁深い神社で、境内には樹齢 1000 年を超える大ケヤキ (市指定保存樹第 1 号: 樹高 30m) が屹立している。



④瑞泉寺

真宗大谷派の寺院。石川郡押野の上宮寺に越中国井波の瑞泉寺第 8 世准秀の次男宣心が入寺、瑞泉寺と改名された。親鸞聖人御真影、蓮如上人御真筆名号および触頭文書を含む 17838 点もの古文書が残されている。

⑥中村神社

金沢城二の丸にあった舞楽殿を移築して拝殿にしたもので、宝暦 9 年 (1759) の大火で、石川門・唐門とともに残ったと伝わる。14 代藩主前田慶寧が卯辰山に招魂社を建立した際に一度移築されており、現在地にはその後再度移された臺股や丸彫嵌め彫刻に往時の豪華な姿をとどめる。拝殿は国登録有形文化財。境内は市指定保存樹林。ご神木であるケヤキ (樹高 25m) をはじめ、サクラやイチョウの大木が見られる。

⑦春日神社

境内には井戸水が湧いており、神水の飲める神社として知られている。境内全体が市指定保存樹林。ケヤキやタブノキの大木が多く、市街地の貴重な緑のオアシスとなっている。

